



The Y's Men's Club of Kyoto-Maple

11. 2009
Bulletin

THE SERVICE CLUB TO THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS
"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THA TACCOMPANIES RIGHT"
「強い義務感を持つよう！義務は全ての権利に伴う」

CLUB OFFICE

京都YMCA
京都市中京区三条柳馬場角
TEL (075) 231-4388

クラブ主題 魂の継続～25周年から50周年に向けて～
会長：坂下昌史 副会長：松村康弘、村田嘉樹 書記：川上裕且、柴田信幸 会計：林 壽一、赤木美栄子

2009～2010年度 主題

■国際会長 (IP)
Kevin Cummings(Canada)
主題
"The Power of One"
「一つとなる力」

■アジア地域会長 (AP)
Chon Byung-Koo(Korea)
主題
"The Power of One"
「一つとなる力」
スローガン
"Dreaming Asia,
Loving Asia"
「夢見るアジア、
愛するアジア」

■西日本区理事 (RD)
鈴木誠也(神戸ポート)
主題
「すべての命を大切に」
"Love & Care for All
the Living Things"
-いのち・平和・環境-
-Life,Peace,Environment-

■京都部部長
山中将平(京都洛中)
主題
「豊かな心 熱き思い」
-555 実現に向けて-

めしふる
CHARTERED 1983

[強調月間] Public Relations Wellness

聖句 一人の男がバアル・シャリシャから初物のパン、大麦パン二十個と新しい穀物を袋に入れて神の人のもとに持って来た。神の人は、「人々に与えて食べさせなさい」と命じたが、召し使いは、「どうしてこれを百人の人々に分け与えることができましょう」と答えた。エリシャは再び命じた。「人々に与えて食べさせなさい。主は言われる。『彼らは食べきれずに残す。』」召し使いがそれを配ったところ、主の言葉のとおり彼らは食べきれずに残した。

(列王記下 第4章42-44節)

野外活動の意義

クラブ副会長 村田 嘉樹



私がワイズメンズクラブに入会させてもらったのは現在二十二歳になる息子が幼稚園の年少か年中位だったのでもう十七、八年になると思います。その間クラブは十、十五、二十、二十五周年を向え、私自身はクラブ会長や京都部の主査なども経験させていただきました。その多岐にわたる活動の中で特に心に刻まれている活動が当時のCS活動として行っていた清滝のクリーンキャンペーンであります。それは清滝川の渡猿橋から落合橋までのハイキングコースのごみを拾いながら散策する活動でした。息子を小学校六年まで毎年連れて行っていました。その時は楽しんでごみ拾いをしているだけだと思っていたのですが、後に彼がハイキングに来てゴミを捨てて帰る人とそのゴミを拾うためにハイキングに来る人がいることを学んだようで、自分は絶対に前者にはならないようにしようと心に決め、今も実践していると聞いた事を思い出します。私がこのクラブに入会してよかったとその時心から思えたのです。いま私たちのクラブはあまり野外奉仕をしませんし、YMCAや京都部の活動があっても参加する人がかなり少ないのが現状です。せっかく縁あってこの会に入会したのですから、ボランティアをしに行くのではなく友人と楽しく一日を過ごそうと思って参加したらどうでしょうか？そこで自分たちの知らない立場の人や、価値観のまったく違う人たちと共に同じ目的のために時間を共有するそれだけで十分ではないでしょうか。たとえば遊園地や映画館に行き帰りに得る感動や充実感と同じものが得られていればそれでいいのではないのでしょうか？又その感動が自分自身は勿論の事、身近な人達に成長につながっていけばこれほど良いことはないのではないのでしょうか。まず自分が楽しむために、皆さんももっと活動に参加しようじゃありませんか!!

出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手収集

例会出席	BFポイント	ニコニコ	ファンド
10月第一例会 在籍27名 出席11名 メイクアップ 1名	10月分 切手 0g 現金 Opt	10月第一例会9000円	10月 0円
10月第二例会 在籍27名 出席18名 メイクアップ 0名	累計 切手 0g 現金 Opt	10月第二例会 0円 累計 70000円	累計 129,268円

10月第一例会報告（裁判員制度）

林 寿一

十月十三日、二十七期坂下会長の開会点鐘により十月第一例会が厳粛に開会された。坂下会長も最近では挨拶が大変うまくなり、もう一期続けて会長をするのかと思う位である。

本日は今期の倉田ドライバー委員長がテーマとしている裁判員制度の第一弾として、京都地方裁判所刑事首席書記官木崎正様を講師に招き、本年五月より施行された裁判員制度についての講演をお聞かせ頂いた。

やはり関心度が高いのか、たくさんのゲスト、メネットに来場頂き、また先生の説明も明瞭で大変わかりやすく有意義な時間を持てた例会であった。

今はまだ他人事のようにはあるが、近い将来必ずや我々の中からも裁判員になられる方がおられる。本日の例会はきっとその時役に立つことと推測されます。

また、本日の食前感謝では、川上ワイズが何の下書きも無しで流暢に祈禱をされたことを特記しておきます。30年の会長を見据えた、威風堂々たる立派な食前感謝でした。



木崎 正様



ありがとうございました。

10月第二例会（じゃがいも例会）報告

川上 裕且

10月18日（日）早朝7時より、1部のじゃがいも荷降ろし・配達作業が始まりました。

私は会社に寄っていたこともあり、少し遅れての到着でした。

京都市卸売中央市場に到着してみると、例年とは違い大賑わいで、めいぷるクラブを探すのが一苦労でした。後で聞くとところによると、3クラブ合同での作業だったとのことでした。

当事業はめいぷるクラブ一番の活動資金収入源です。それだけに毎年お祭りのようですね。特に今年は3クラブ合同開催でしたので、活気がありました。

私は早々にじゃがいもとかぼちゃを積み込み、岸ワイズの配達のお手伝い（？）に出発しました。毎年ながら、販売エリアは広範囲でした。さすが、岸ワイズ！

2部は四条麩屋町のビル5階の「串家物語 京都四条店」で足洗いが行われました。

このお店は各自串カツの具をセルフで取りに行き、テーブルに設置されている鍋で自分好みに揚げて熱々を食べるシステムになっていました。

おいしい食事とメネット、コメントの参加もあり、配達の疲れも癒され、充実した一日でした。



九州部会 & 黒川温泉

井上道子

10月10日第28回九州部会にめいぷるクラブより4名（青木・赤木・井上ワイズ、松村メネット）が参加しました。

第一部の九州部会は13:00より開会宣言、点鐘で始まり、私も初参加で緊張しましたが、活気あふれる温かな雰囲気の中、部長さんの挨拶で九州人のおおらかな人柄に触れ、親しみを感じいつの間にかすっかり溶け込んでいました。

第二部の講演は、熊本県立大学非常勤講師の石井容子様による「ジェーンズ大尉の感動秘話—九州編」というお話を伺いました。石井先生自身も京都出身でまた熊本バンドと同志社というのはすごく関係が深いのだと感心しました。

第三部は楽しみな懇親会。熊本ひがしの皆さんとテーブルを囲み、おいしい食事とお酒をいただきながら親睦を深めました。

参加クラブ紹介で、めいぷるは青木ワイズ筆頭に熊本ひがしの応援で大いに盛り上がりました。

二次会では熊本城のライトアップ・みずあかり、竹筒に模様をくりぬき節々にろうそくを灯す、と幻想的な景色を眺めながら楽しいひと時を過ごしました。

二日目はすっかり観光気分熊本城の見学。加藤ワイズ、メネットの案内で天守閣まで上がり見下ろす景色と、本丸御殿大広間（京都の宮大工により復元されたとの事）の素晴らしさに圧倒されました。

昼食は馬肉の焼肉定食で満足。一路、今日の宿黒川温泉へ……温泉につかり、おいしい食事（馬刺し・牛肉）、芋焼酎に舌鼓、楽しい夜を過ごしました。

三日目は黒川温泉を後に阿蘇へ直行。ススキがなびく雄大さに感激、残念ながらガスのため火口は見られませんでした。

熊本駅に着き平山ワイズ・メネットに見送られ予定通り無事帰京しました。

熊本ひがしクラブの皆様には大変お世話になりました。さわやかな秋晴れの中、楽しい三日間の旅でした。次回は是非皆さんで参加しましょう！馬刺しがおいしかったです。



熊本ひがしパナーセレモニー



熊本ひがしのメンバーと楽しいひと時



熊本城



二次会会場へ



三次会？



黒川温泉にて



阿蘇山にて

HAPPY BIRTHDAY

馬場 正孝	11月24日
倉田美代子	11月19日（メネット）
辻中 博子	11月26日（メネット）

HAPPY ANNIVERSARY

浅野孝志・昌子夫妻	11月11日
岸 義信・純子夫妻	11月17日
岩見祥司・敬枝夫妻	11月23日

シリーズ めいぷるへの提言 3

第17期会長 山本 恵

魅力あるクラブのリーダーには、明るい性格・思いやり・金払いが良い・酒が飲める・夢を語れる・面倒見が良い・異性にも魅力がある・責任感がある・奉仕の心やホスピタリティがある等挙げればきりがありません。



親睦第一と言っても、メンバー各自が信頼できる関係を作るには時間も必要でしょう。倶楽部内で存在感を発揮するには、メンバーとのバランスの取れた関係性や友情関係が必要です。趣味等の共通の話題や仕事の話など、相談しあう中で信頼関係も深まります。

反面クラブ活動の衰退原因には、経済的な理由もありますが、人との関係性が希薄になってきているのではないのでしょうか。ボランティア活動は、主義・主張を過度に出せば確執も生まれます。YS活動の理念を共通の認識として、互いを信頼し約束を守り自立ある人間になることであり、そしてなにより活動に参加し、具体的に行動しなくては始まりません。言うは易しですが、持続性のあるクラブ活動に栄光あれ。

【他クラブ例会案内】

クラブ名	第一例会	第二例会
京都	11/10(火)62年記念付き例会	11/15(日)オータムフェスタ
福知山	11/10(火)通常例会	11/18(水)役員会例会
パレス	11/11(水)部長公式訪問	11/25(水)通常例会
ウエスト	11/12(木)役員会例会	11/26(木)部長公式訪問
ウィング	11/ 5(木)通常例会	11/19(木)通常例会
キャピタル	11/10(火)通常例会	11/17(火)CSアワー例会
プリンス	11/ 4(水)通常例会	11/18(水)通常例会
センチュリー	11/19(木)通常例会	
洛中	11/15(日)オータムフェスタ例会	11/26(木)通常例会
エイブル	11/ 1(日)宇治市福祉祭り餅つき販売	11/24(火)EMC例会(レストラン蝶)
グローバル	11/ 1(日)振替例会(ワイズデー)	11/18(水)EMCアワー・2V例会
みやび	11/18(水)ゲスト例会	
トップス	11/ 7(土)IBC例会	
トゥービー	11/11(水)ウエルクラブ合同例会	11/25(水)通常例会
東綾	11/12(木)通常例会	11/29(日)クリーン例会
ウエル	11/11(水)トゥービークラブ合同例会	11/30(月)役員会例会(部長公式訪問)

27期第5回役員会議事録

1. 出席者確認

(出席者) 坂下昌史(会長)、松村康弘(副)、村田嘉樹(副)、川上裕且(書記)、林 寿一(会計)、瀬尾昌之(EMC) 赤木美栄子(会計)、松尾隆正(直前)、倉田 保(ﾄﾗ)、青木繁幸(ﾌﾞﾘ)、松尾隆正(交流)、川上裕且(ﾋﾞｼﾞｯｼﾞ)、西村日子一郎(ﾌﾞ)、赤木美栄子(次期)、

(欠席者) 柴田信幸(書記)、飛田幸男(ﾌﾞ主査)、村田晴江(ﾁﾝ会)、辻中康宏(Yﾌ)、馬場正孝(地域)

2. 会長挨拶 坂下昌史

3. 議事録作成者指名 川上裕且

4. 諸報告

5. 議案の採択

6. 議事(報告事項)

7. 議事(審議事項)

1) 前回議事録承認に関する案 承認

2) クリスマス例会PT・新年例会PT設置に関する案 承認
PT委員長: 倉田 保

委員: 坂下昌史、松村康弘、川上裕且、赤木美栄子、辻中康宏、松尾隆正、青木繁幸、井上道子、岩見祥司、浅野孝志、浅野高行、吉本幸男、澤田直人、黄 秀瑛、山本 恵、西崎照一

3) EMCファミリー例会に関する案 承認
行程、会費について

4) 澤田 豪ワイズ退会に関する案 承認
10月31日付

5) シニア会員(仮称)に関する案 継続審議
例会出席時の会費及び退会者・広義会員についての規定を訂正・追加をし、次回役員会にて再審議。

6) 国際大会登録費に関する案 承認
メン1名につき50,000円を上限とし、総額500,000円を当予算とする。

ただし、11名以上は頭割りとする。

7) 次回役員会に関する案 承認

11月16日(月) 19:00~

京都YMCA三条本館



京都YMCAの使命では「人々の出会いを通じ、互いの人権を尊重し」「いのちあるすべてのものが共に生きる平和な世界を築く運動を展開します」としています。

今日の社会の現実としては、他者を傷つけ、いとも簡単に命をも奪ってしまう事件が起きてしまっています。また弱者はさらに差別され、追いやられてしまうことさえあり、このことが矛盾とはされない状況が更に進んでいるようにも思えます。星野富弘さんによる「同じ大切」という詩があります。

暗いより明るい方を 遅いより早い方を 静けさよりにぎわいを
いつから片方ばかり求めるになってしまったのか どちらも同じ大切

11月にも、多くのプログラムを通じて青少年を育み、且つ私たち自身が社会の課題と向き合うことで、共に生きることのできる社会への変革ができることを願っています。ご支援、ご協力をお願いいたします。

1. 世界YMCA・YWCA合同祈禱集会

毎年11月第2週は、世界YMCA・YWCA合同祈禱週として、同じ日に全世界に広がる両団体で熱い祈りがさげられます。京都YMCAでは、今年も昨年につづいてYWCAと合同でテーマに添った課題をとり上げ共に考える会をもちます。

と き 11月13日(金) 午後6時30分から

会 場 京都YMCA 地下 マナホール

テーマ 「いま地球市民として生きるために -世界飢餓人口10億人を越えた今-」

講 師 清家弘久氏〔日本国際飢餓対策機構 啓発総主事〕

参加費 500円〔学生300円〕含む茶菓代

お問い合わせ・お申込 京都YMCA (075) 231-4388

2. リトリートセンターオータムフェスタ

森の中で美味しいお店がお待ちしております。

都会の雑踏を離れて、ご家族やお友達と秋の自然をお楽しみください。

自由参加型プログラムとして綱引き大会などリトリートセンターを使った楽しいプログラムを用意しております。

日 時 11月15日(日) 午前11時(開会)～午後3時(閉会予定)

場 所 京都YMCAリトリートセンター 電話(0774)24-3838

入場料 チケットをお求めください。(大人2,000円 小学生1,000円 幼児 無料)

※各クラブ、YMCA三条本館でチケット販売致しております。

駐車場無料 京都YMCA三条本館、京阪宇治駅、JR宇治駅よりマイクロバスあり〔有料予約制〕

3. 国際協力募金街頭募金にご参加を

11月1日(日)は京都YMCA国際協力街頭募金の日です。このプログラムは京都YMCA国際協力キャンペーンの一環として行われます。世界の諸問題に取り組む一つの機会として、是非ご参加・ご協力ください。

日 時 2009年11月1日(日) 13:00～15:00

13:00 各募金場所に現地集合

13:00～15:00 街頭募金

募金場所:三条河原町、三条大橋、四条河原町、四条烏丸、京都駅等 約10ヵ所

16:00 募金集計終了後、解散(京都YMCA三条本館)

☆当日の募金場所につきましては10月23日の募金委員会後にお伝えいたします。

☆雨天決行 警報の出る可能性のある場合の実施については当日午前10時に判断します。

天候不順の場合は事務局にお問い合わせください。

☆当日昼食を済ませてご参加ください。

4. スキーキャンプ・デイキャンプ受付会員優先

11月5日(木)～9日(月) 午前10時～午後6時 お電話にて受け付けます。※日曜除く

電話(075)231-4388

ただし上記期間に限りFAX・Eメールでも受け付けます。(24時間)

FAX(075)251-0970 E-mail campmoushikomi@kyotoymca.or.jp

11月10日(火)からは会員外の方の受付が開始されます。お電話のみの受け付けとなります。

5. ボランティアセミナーのご案内

がん患者さんとそのご家族へ 第34回 苦しみ、悩み、不安を共有しませんか。

この会は患者さんとそのご家族が抱えている苦しみや悩みについて、患者さん同士、そのご家族同士が話し合い、がんとうまく付き合うための情報交換の場です。

日 時 2009年11月21日(土) 午後7時～9時

場 所 京都YMCA(三条柳馬場)

参加費 お一人 300円(お茶代等)

お申込は 京都YMCA (075)231-4388または vb@kyotoymca.or.jp